



10月のほけんだより

令和2年9月24日発行
ちいさな杜の保育園
看護師：堀井 英恵

昼間は汗ばむ日もありますが、朝夕はグッと冷え込むようになりました。季節の変わり目で体調を崩しやすい時期でもあるので、手洗いうがい、衣服の調節などをして、風邪を予防していきましょう。

**10月10日は目の愛護デー
目をたいせつに**

2つの10を横に倒すと、眉と目の形に見えることから、10月10日は目の愛護デーとされています。乳幼児期は、子どもの目がもっとも育つ時期。この機会に、子どもの「目」の健康をあらためて見直してみましょう。

「見る力」を育てるポイント

- 明るさ、暗さのメリハリある生活を
日中は光を浴び、夜は暗くして眠る。
- 広い空間で体と目を動かす機会を
全身運動は眼球、視神経・脳の発達を促す。
- いろいろものを見る体験を
止まっているもの動いているもの、小さな大きいもの、遠くにあるもの近くにあるものなど、いろいろなものを見る体験が、目によい刺激になる。
- テレビやゲームは、時間を決めて
テレビは正面から見る。いつも横目で見ていると、視力に左右差が出ることも。また、携帯ゲームやYouTubeなど狭い範囲の平面画像を見続けることは、目の負担になるので、極力控え、時間を決めてみるようにならう。

内科健診のお知らせ！！

10月7日（水）10時30分から、内科健診を実施します。

健康調査票は、後日配布いたします。



インフルエンザの予防接種

インフルエンザの予防接種シーズンになりました。インフルエンザワクチンは、接種しても発症することがあります、症状は軽くすむことが多いです。保育園は集団生活の場で流行しやすいので、できるだけ接種にご協力くださいますようお願いいたします。なお、アレルギーのあるお子さんは、医師とご相談ください。